

まえがき

ゴルフ場は、プレーを楽しむ人々に望ましい芝生と修景を提供する目的で整備・運営されてきた施設ですが、地域環境的視点から見れば、維持管理の整った芝地、樹林、そして溪流や池沼からなる質のよい公益緑地でもあります。とくに昨今の営農活動の衰退による耕作放棄地や施業放棄林、そして低水準の管理による地域緑地機能の広範な衰退と劣化が進む中であって、地域社会への健全な緑地環境と生態系サービスを提供し続ける社会資産として、その価値を再認識・再評価することは、ゴルフ場、地域社会双方にとって大変重要と考えられます。

このように地域の環境保全上高いポテンシャルをもち、また今日ゴルフ自体が大衆的スポーツになっているにもかかわらず、残念なことにゴルフ場にたいしては、いまだに実態にそぐわない税制・規制や見解が存在するのも事実です。しかし、この問題は、ゴルフ場自体が芝地、樹林、池沼等からなる自然資源の公益的意義とその保全責任を認識し、地域社会と連携して健全な緑地環境の改善に主体的役割を果たすことによって解決されるでしょう。

今日の地域環境問題のグローバル化と気候変動は、これまで狭い専門性とそれぞれの都合によってばらばらに行われてきた活動を、目的・目標に合った地域の活動システムとして協働することを求めています。このシンポジウムは、そのために必要な取り組みとは何かについて、関係者が集合して考え議論する場として企画しました。とりわけ重要な基本的課題として、次の3点に焦点をあて検討していきたいと思えます。

- 1) 生態系サービス・生物多様性からみたゴルフ場緑地の評価について
- 2) 地域の緑地管理技術集団育成におけるゴルフ場人的資源の活用について
- 3) ゴルフ場緑地の長期的・科学的視点での最適管理手法について

このシンポジウムを契機に、ゴルフ場関係者および地域環境保全に関わる関係者、そして地域住民・市民が、地域環境の改善について共有できることを期待します。

2014年11月

特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所
第6回シンポジウム運営委員長 宮崎敏治

目 次

<講演>

ゴルフ場緑地の地域環境的価値とその長期管理……………1

伊藤幹二（特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所）

「ゴルフ場生態系」の価値と保全を…………… 21

田中淳夫（森林ジャーナリスト）

ゴルフ場雑草問題の実態と対策：地域環境の視点から…………… 29

伊藤操子（京都大学名誉教授/
マイクロフォレストリサーチ株式会社）

<パネルディスカッション話題提供>

ゴルフ場の環境対応事例紹介…………… 39

高橋正孝（特定非営利活動法人日本芝草研究開発機構）

ゴルフ場の植生管理事例紹介：青山高原CCのターフ管理

…………… 41

上村三郎（青山高原カントリークラブ）

<アンケート調査報告>

中部地区ゴルフ場に対する植生管理アンケート調査報告…………… 45

特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所